

TEC-FORCE (緊急災害派遣隊) 岩手河川国道事務所活動状況

令和6年1月1日 能登半島地震 最大震度7

『岩手河川国道事務所から能登半島へ支援』

令和6年1月1日に発生した能登半島地震（震度7）により甚大な被害が発生、岩手河川国道事務所ではTEC-FORCE（緊急災害派遣隊）を石川県に派遣し土砂災害、河川や道路災害の被災調査を実施。また、待機支援車を輪島市と能登町に派遣、水道事業者等の休憩施設として使用された。



現地被害状況写真（TEC-FORCE撮影）

土砂災害発生状況



道路被災状況



【R6.1.30北陸地方整備局発表資料より】





被災箇所の確認



現地被災状況調査



下村班長より石川県庁へ調査結果報告



次班（本局河川部）への引き継ぎ





現地被災現場確認



積雪により調査が難航



山間集落での被災調査



状況調査の引き継ぎ作業



珠洲市職員と事前打合せ



現地調査の状況



河川被災箇所の計測



珠洲市長との手交式（一番左が小原班長）



現地の人から情報収集



道路に出来た段差の調査



擁壁の被害の調査



調査報告書の作成作業



TEC-FORCE活動 ドローンによるリアルタイム映像配信 石川県輪島市 2月8日

岩手河川国道事務所ではTEC-FORCE河川班が石川県輪島市の河原田川の被害状況をドローンを活用し現地の映像を事務所へteamsを活用しリアルタイムで配信、事務所災害対策室では多くの職員が現地から映しだされる映像を見て被害状況の大きさを改めて確認した。



ドローンによる空撮



現地から配信される映像



村上流域連携係長による現地でのドローン操作



事務所災害対策室で現地のリアルタイム映像を視聴

待機支援車 石川県輪島市・能登町

1月24日出発～3月15日帰還



富山防災センターで一時待機



車内休憩用ベッド準備



輪島市「道の駅輪島」での使用



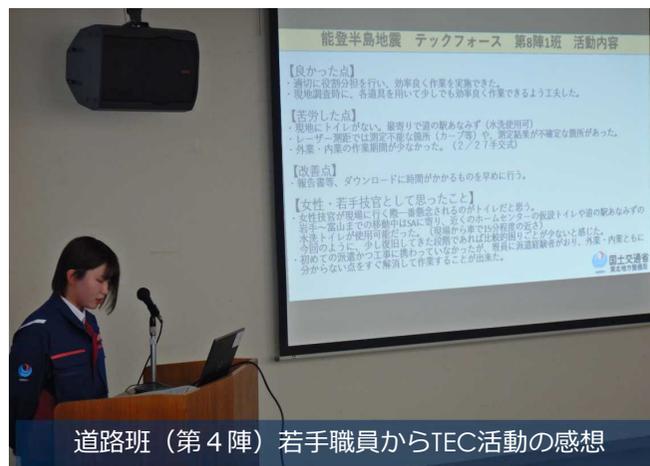
能登町「のと海洋センター」での使用

岩手河川国道事務所 TEC-FORCE活動報告会 3月19日

岩手河川国道事務所では3月19日にTEC-FORCE隊員による活動報告会を開催し、各班からの活動内容の報告のほか、良かった点、苦労した点、今後改善すべきことなど、今後のTEC-FORCE活動における業務内容の向上や、災害現場における作業の安全対策や環境改善など意見交換を行った。



砂防班（第2陣）による説明状況



道路班（第4陣）若手職員からTEC活動の感想



河川班から活動内容の報告



木村副所長による被害状況説明

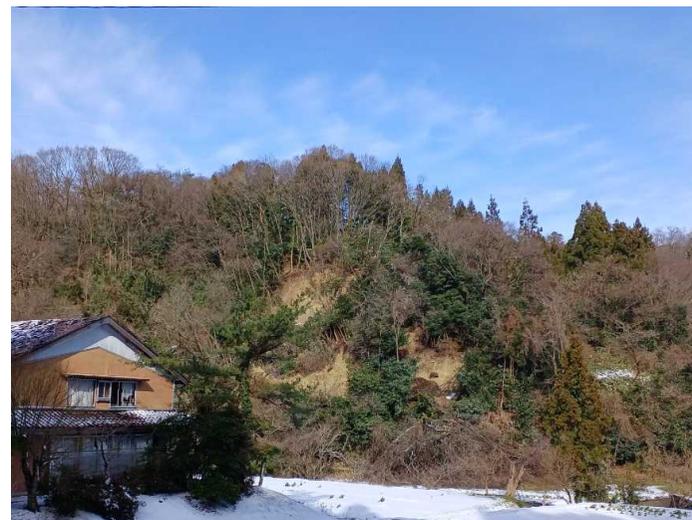


当日は多くの報道陣が取材



近藤事務所長を中心にTEC隊員全員で撮影

令和6年能登半島地震 被害状況写真① 岩手河川国道事務所 TEC-FORCE撮影



令和6年能登半島地震 被害状況写真② 岩手河川国道事務所 TEC-FORCE撮影

